

ちょこつとマーケット

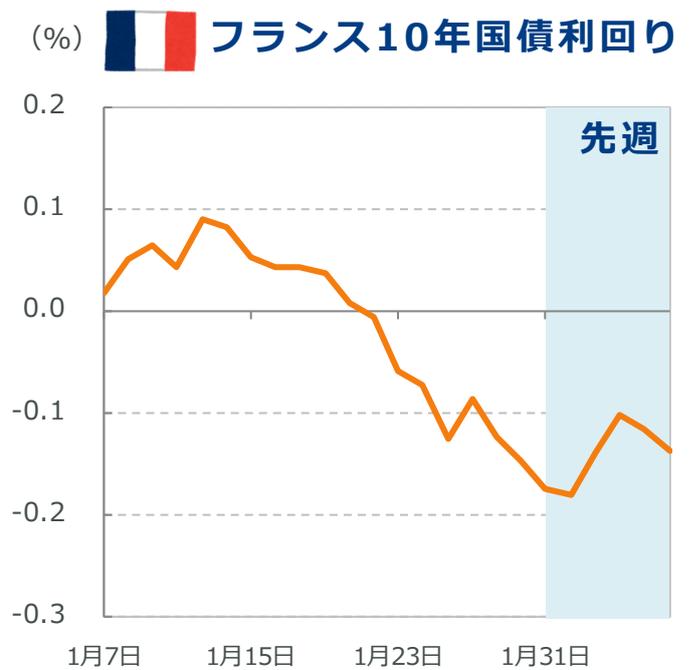
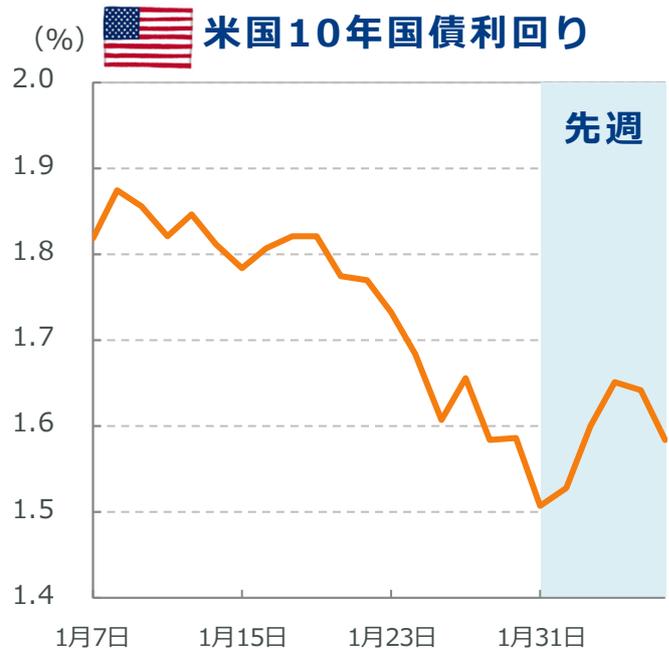
(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

【2020年2月3日～2020年2月7日】

国債売られ、利回りは上昇

- ◆ 中国が米国からの輸入製品の一部で関税を引き下げると発表したことなどをを受けて、投資家のリスク選好姿勢が強まり、国債の売りが進みました。
- ◆ 週後半にかけては、売りが続いたことによる割安感に着目した投資家が国債を買い戻す場面も見られ、利回りが小幅に低下しました。



(注) データは2020年1月7日から2020年2月7日(日次)。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ちよこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

【2020年2月3日～2020年2月7日】

リスク選好の円売りが進む

- ◆ 堅調な米経済指標を手掛かりに、円は対米ドルで売りが進みました。また、新型コロナウイルスを巡り中国人民銀行が大規模流動性供給を表明したことなどをを受けて金融市場に対する過度な警戒感が後退したことも、円の売り材料となりました。
- ◆ ドイツの経済指標が弱かったことなどを背景にユーロ圏経済の早期回復期待が薄れ、ユーロは対円でほぼ横ばいでした。

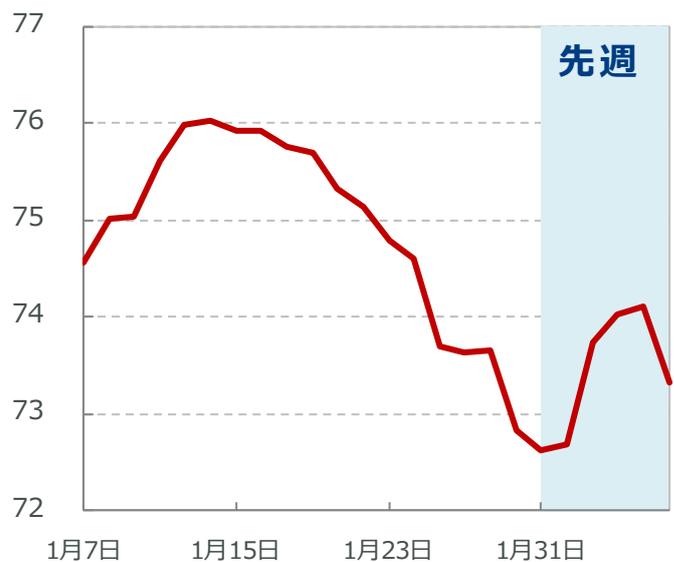
 **米ドル円**



 **ユーロ円**



 **豪ドル円**



(注) データは2020年1月7日から2020年2月7日 (日次)。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。